



欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	(仮)静岡市葵区竜南有料老人ホーム 新築工事	BEE	1	BEEランク	B+	★★★

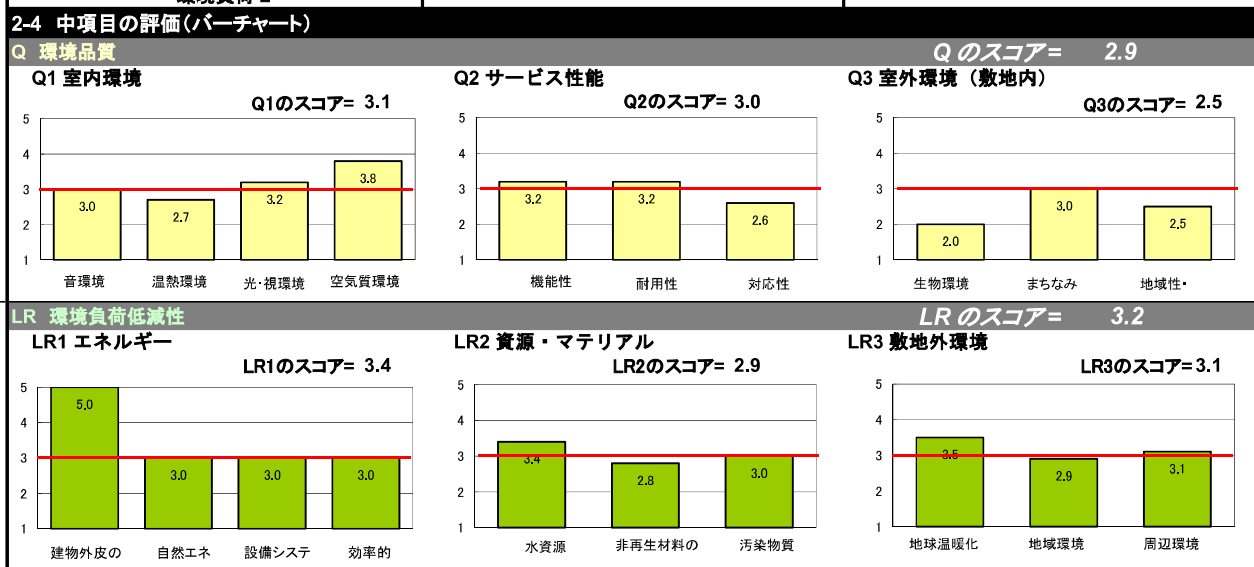
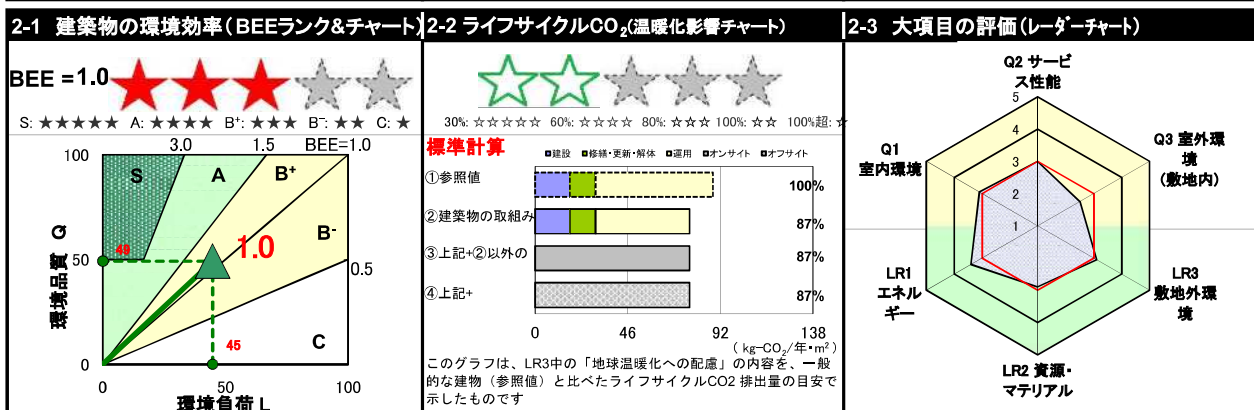
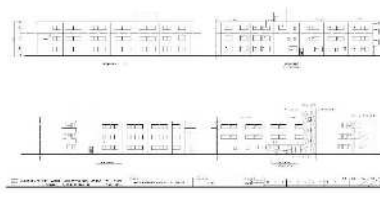
2. 重点項目への取組み度					
重点項目	得点 [※] /満点	取組み度	評価		
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.2 /5		ふつつ		
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	2.9 /5		がんばろう		
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	2.8 /5		がんばろう		
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.5 /5		がんばろう		
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上	ふつつ 3 点以上	がんばろう 3 点未満

3. 重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目		
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。		得点	3.2	
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)				
<p>■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ④外壁:二丁掛タイル貼りの補修必要間隔40年。 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 床:長尺塩ビシート:20年 壁:ビニルクロス:20年 空調・給排水管の国臣必要間隔 給水、汚水、雑排水のうちすべてB以上を使用、Eは不使用</p> <p>■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上)</p> <p>■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑦BPI=0.72</p> <p>■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪節水型機器を採用している ⑫躯体と仕上げ材が容易に分別可能、再利用できるユニット部材を用いている</p> <p>■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善)</p>	<p>Q-1 2 2.1 2.1.2 ① 外皮性能</p> <p>Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 昼光利用設備</p> <p>3.2 3.2.1 ③ 昼光制御</p> <p>Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 躯体材料の耐用年数</p> <p>2.2.2 ④ 外壁仕上げ材の補修必要間隔</p> <p>2.2.3 ④ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔</p> <p>2.2.4 ④ 空調換気ダクトの更新必要間隔</p> <p>2.2.5 ④ 空調・給排水配管の更新必要間隔</p> <p>2.2.6 ④ 主要設備機器の更新必要間隔</p> <p>Q-3 1 ⑤ 生物環境の保全と創出</p> <p>3 3.2 ⑥ 敷地内温熱環境の向上</p> <p>LR-1 1 ⑦ 建物外皮の熱負荷抑制</p> <p>2 ⑧ 自然エネルギー利用</p> <p>3 ⑨ 設備システムの高効率化</p> <p>4 4.1 ⑩ モニタリング</p> <p>4.2 ⑩ 運用管理体制</p> <p>LR-2 1 1.1 ⑪ 節水</p> <p>1.2 1.2.1 ⑪ 雨水利用システム導入の有無</p> <p>1.2.2 ⑪ 雑排水等利用システム導入の有無</p> <p>2 2.1 ⑫ 材料使用量の削減</p> <p>2.2 ⑫ 既存建築躯体等の継続使用</p> <p>2.3 ⑫ 躯体材料におけるリサイクル材の使用</p> <p>2.4 ⑫ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用</p> <p>2.5 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材</p> <p>2.6 ⑫ 部材の再利用可能性向上への取組み</p> <p>3 3.1 ⑬ 有害物質を含まない材料の使用</p> <p>3.2 3.2.1 ⑬ 消火剤</p> <p>3.2.2 ⑬ 断熱材</p> <p>3.2.3 ⑬ 冷媒</p> <p>LR-3 1 ⑭ 地球温暖化への配慮</p> <p>2 2.2 ⑮ 温熱環境悪化の改善</p>			
	"災害に強いしずおか"の形成(Disaster)		得点	2.9
	<p>■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性)</p>	<p>Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯ 耐震性</p> <p>2.1.2 ⑯ 免震・制振性能</p> <p>2.4 2.4.1 ⑰ 空調・換気設備</p> <p>2.4.2 ⑰ 給排水・衛生設備</p> <p>2.4.3 ⑰ 電気設備</p> <p>2.4.4 ⑰ 機械・配管支持方法</p> <p>2.4.5 ⑰ 通信・情報設備</p>		
		"しずおかユニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)		得点
<p>■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり)</p> <p>■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮)</p>	<p>Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲ ユニバーサルデザイン計画</p> <p>3 3.1 3.1.1 ⑳ 階高のゆとり</p> <p>3.1.2 ㉑ 空間の形状・自由さ</p> <p>Q-3 3 3.1 ㉑ 地域性への配慮・快適性の向上</p>			
	"緑化及び自然景観"の保全・回復(Nature)		得点	2.5
<p>■室外環境(敷地内)対策 (⑵生物環境の保全と創出/⑶まちなみ・景観への配慮/⑶敷地内温熱環境の向上)</p> <p>■敷地外環境対策 (⑷持続可能な森林から産出された木材/⑷温熱環境悪化の改善)</p>	<p>Q-3 1 ⑵ 生物環境の保全と創出</p> <p>2 ⑶ まちなみ・景観への配慮</p> <p>3 3.2 ⑶ 敷地内温熱環境の向上</p> <p>LR-2 2 2.5 ⑷ 持続可能な森林から産出された木材</p> <p>LR-3 2 2.2 ⑷ 温熱環境悪化の改善</p>			

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)静岡県葵区竜南有料老人ホー	階数	地上3F
建設地	静岡県 静岡市 葵区竜南一丁目 17	構造	RC造
用途地域	第2種中高層住専	平均居住人員	92 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年11月11日
敷地面積	1,813 m ²	作成者	鈴木義明
建築面積	690 m ²	確認日	
延床面積	2,044 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果です。静岡清水線から徒歩25分ほどの第2種中高層地域に位置する有料老人ホームであり、周辺は住宅地が広がっている。</p>		<p>その他</p> <p>特になし</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>屋光率を高くすることで十分な採光が確保できるような設計としている。F☆☆☆☆の建材を全面的に採用し、室内の空気環境に配慮している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>躯体材料の耐用年数の長い材料を選択、また空調・給排水配管は更新必要間隔の長い管材を選択しており、建物の長寿化を図っている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>植栽により良好な景観を形成している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LED照明により、設備システムの高効率化を図っている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>省水型機器を採用しており、水資源の保護を図っている。躯体と仕上げ材はLGS+Pbにより容易に分別可能であり、再利用できるユニット部材を用いることにより部材の再利用可能性向上を実現している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>駐輪場、利用者の駐車場、管理用の駐車場を確保しており、建物の運用時に交通負荷が発生しないよう取組みを行っている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される